



明日の例大祭を考える 意見交換会

彌美神社の例大祭や、伝統文化を軸とした地域づくりについてみんなで話し合しましょう！

日時

12月11日 日

13:30 ~ 15:00 (13:00 開場)

プログラム

- 13:30 挨拶、趣旨説明
- 13:40 彌美神社の祭礼文化について
- 13:55 美浜中央小学校6年生の祭礼学習発表の映像鑑賞
- 14:15 明日の例大祭を考える意見交換会
- 14:50 まとめ
- 15:00 閉会の挨拶

対象

明日の例大祭に関わる地域住民
伝統文化の継承や地域振興などに関心のある皆様
申し込みは不要です

会場

なびあす (美浜町生涯学習センター)
コミュニティルーム



主催：明日の例大祭を考える会議、福井県里山海湖研究所
後援：美浜町、美浜町教育委員会

問い合わせ：☎ 0770-45-3580 FAX 0770-45-3680 (里山海湖研究所・中村)

12/11 (日)
13:30-15:00

明日の例大祭を考える 意見交換会

毎年5月1日に開催される彌美神社の例大祭は、伝統文化の継承や世代間・地域間の交流にとって大切なものです。しかし、日本各地の例にもれず、美浜町においても、生活スタイルの変化や若者層の都市部への流出、地域人口の減少などによって、参加者・後継者の不足問題が生じています。地域づくりのかなめである例大祭を盛り上げてゆくためには、まず、例大祭についてしっかりと理解することが必要です。

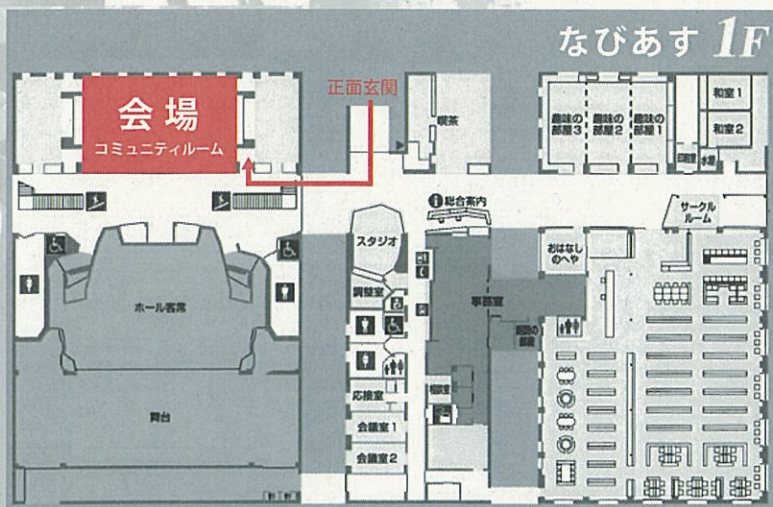
「明日の例大祭を考える会議」と「福井県里山里海湖研究所」は、彌美神社例大祭についてよりよく理解するために、4回の勉強会を開催してきました。これまでの勉強会は講義形式でしたが、今回企画する「明日の例大祭を考える大意見交換会」は、過去の講義をふりかえりながら、ご参加の皆様との意見交換を主目的とした「ワークショップ形式」でおこないます。

美浜町の祭礼文化について30年以上も研究し、勉強会でも講師をつとめていただいた橋本裕之先生（追手門学院大学教授・里山里海湖文化プロジェクト研究協力者）に、講師およびモデレーター（ワークショップの総合司会）をつとめていただきます。

昨年11月29日に開催した「明日の例大祭を考える若者会議」では、美浜中央小学校（旧彌美小学校）の「祭礼学習（生徒による例大祭の調べ学習・発表、平成12～21年まで実施）」の復活を望む声が多くよせられました。それを受けて、本年度、美浜中央小学校では6年生の総合学習として「祭礼学習」が復活しました。

美浜中央小学校のハッピータイム（10/21）で6年生が祭礼学習の成果発表をした時の映像も交えながら、明日の例大祭や、例大祭を軸とした地域づくりについて皆様と話し合い、今後取り組んでいかなければならない共通の課題について認識したいと考えています。例大祭の明日に関わる地域の方々や、伝統文化継承や地域振興に関心のある皆様のご参加をお待ちしています。

参加募集
申込み不要



なびあすへの交通

車：舞鶴若狭自動車道若狭美浜 IC より小浜方面へ約10分。もしくは、若狭三方 IC より敦賀方面へ約10分。
電車：JR 小浜線「美浜駅」下車。徒歩約10分。

意見交換会場

正面玄関に入って右手の「コミュニティルーム」です。

主催：明日の例大祭を考える会議、福井県里山里海湖研究所
後援：美浜町、美浜町教育委員会

お問い合わせ（里山里海湖研究所・中村）
☎ 0770-45-3580
FAX 0770-45-3680

